

平成24年度第1回鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会 会議録

開催日時	平成25年1月28日（月） 午後1時30分から午後3時まで
開催場所	鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階会議室
委員出席者	伊藤勝、和田光誉、林経雄、遠藤尚子、菅澤はな子 (欠席者：尾嶺匡、豊田朋二、小茂田茂、勝又護) (以上敬称略)
職員出席者	右京信治（市民生活部参事(事)環境課課長）、佐山佳明（クリーン推進課課長）、吉松秀樹（クリーン推進課課長補佐）、山崎嘉也（クリーン推進課計画管理係係長）、山田賢宏（環境課主事）
傍聴者	1名

＜ 審 議 内 容 等 ＞

1 会議の成立について

鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会の委員定数9名に対し、出席委員5名であり、会議は成立した。

2 会議録の署名人の選出について

前回会議録署名人として選出した豊田委員に続き、市内在住委員の名簿登載順で、出席委員の中から、今回の会議録署名人は林委員に決定した。

————— 傍聴者の入室を認める（今回の会議は傍聴者1名） —————

3 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）について

事務局説明：本計画の策定経緯、今後の予定等について説明
 質疑応答：なし

4 鎌ヶ谷市環境基本計画(案)について

事務局説明：本計画の概要について説明

質疑応答：

遠藤委員

基本計画（案）25ページの（1）人材育成・組織づくりの①かまがや環境市民会議の記述中に、「研修・講習・環境フェアなどの機会を幅広く活用した人材育成に努めます」とある。環境フェアは実際にやっているが、研修・講習は25年度から始めるということか？

事務局

これまでも、かまがや環境市民会議に加わって頂いている団体の方に個別にお願いして、年間で予定している環境講座の講師をいくつかやって頂いていた。これを今後幅広く展開していこうと考え、改めて計画の中に記載した。これまでやっていた講座のスタイルの延長として考えている。

和田委員 一般廃棄物の基本計画の中にも「循環型社会」という記載があり、環境基本計画にも「エネルギーの使い方」とある。クリーン推進課と環境課との間で整合性はどうか取られていて、どこで検証が行われているのか。同じような項目が双方の中に、ウェイトの差はあれ出てくるわけであり、全体としてのバランスはどうか取られているのか説明願いたい。

事務局 3 ページに「持続可能な社会に向けた統合的取り組み」について図案化したものを載せている。これで環境全体の取り組みについての方向性を示している。この中で低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の3つの社会が示され、これを統合して持続可能な社会と呼んでいるものが実現する。これらを踏まえ、生活環境、自然環境、文化的環境、資源環境、地球環境の5分野のそれぞれに対応する鎌ヶ谷市の条例があり、全体的に整合すると思われる。

これを具体的に示したのが2ページの図で、鎌ヶ谷市には総合基本計画という全体を取りまとめる計画がある。これと整合を図りながら、具体的な個々の計画、例えば、本日提示された一般廃棄物処理基本計画などの個別の計画がある。これを達成することにより、併せて環境基本計画が達成されるという関連性が確立している。個別計画の中では、達成指標が具体的に示され、これより上位の抽象的・全体的な指標は、環境基本計画の指標として捉えられる。例えば地球温暖化でいうと、個別計画において25%CO₂削減を達成しようとするので、環境基本計画がおのずと達成されるという関係になっている。上位計画の理念が、それぞれの個別計画に横串を刺しているようなイメージを想起していただきたい。

和田委員 環境基本計画の中に、新エネルギーをどうするか、という視点が欠けているように思われるが、いかがか。

事務局 委員のお話になった新エネルギーと、もうひとつ、放射能問題についての言及が欠落しているのは、実際そのとおりと考えている。昨年8月に環境基本法が改正され、その関係で内容的に動きつつある状況である。基本法である環境基本法は変わっているものの、その下の個別法については改正されていない中で、新エネルギーや放射能問題については、市のレベルでは具体的に書くことができない状況である。今後、国が法改正を行って具体的な方向性を示していけば、それを踏まえて本計画について見直しをしていく考えである。

遠藤委員 環境の広場の設置とあるが、具体的にどこに設置するのか。

事務局 まずは、インターネット上のものを想定している。それ以外では、環境フェア、パネル展など、実際に人が集まる機会を活用して交流の場を設けようと考えている。今後、かまがや環境市民会議委員と相談しながら具体化していきたいと考えている。

5 かまがや環境市民会議委員の推薦について

かまがや環境市民会議委員の組織について、かまがや環境市民会議設置要綱の第3条第3項にその他市長が必要と認めた者と定められているが、この条文を根拠に、現在廃棄物減量等推進審議会からの推薦で、遠藤委員を任命している。今回同委員の任期が満了するにあたり、再度推薦することについて伊藤会長から提案があり、本人及び委員一同異議なしとなった。

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成25年 2月14日

氏名 林 経雄